取扱説明書

Takada Bed

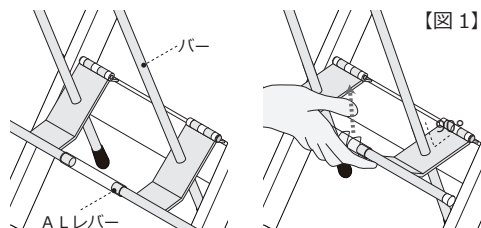
ユーティリティ系製品全般

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
ここに示した事項は安全にお使いいただくことにより、事故を未然に防止するためのものです。

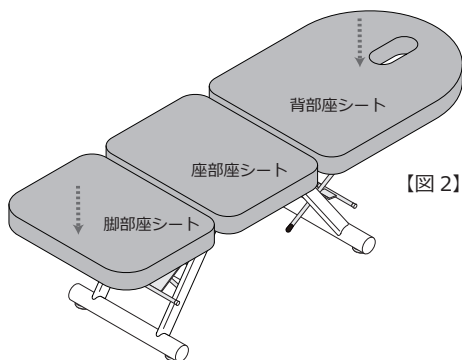
区　分	危険や損害の大きさと切迫の度合い
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。

⚠警告	
	電源プラグは確実に根元まで差し込んでください。差し込みが不完全だとショートや発熱により発火の原因となります。
	使用しないときは電源プラグを抜いてください。不用意な操作で思わぬ事故が起きたり、絶縁劣化による漏電火災の原因となります。
	電源コードやプラグは傷んだ状態で使用しないでください。感電や発火の原因となります。
	電源プラグを抜くときはコードを持たずに、電源プラグを持って引き抜いてください。電源コードが破損し感電や発火の原因となります。
	ベッドを設置する際には、必ず平らでしっかりした床の上に設置してください。傾いた場所に設置しますとベッドが転倒する恐れがあります。
	ベッドの作動前、及び作動中は、まわりの人の身体や手足、障害物が無いか十分注意してください。ベッドに挟まれ、人身事故や物損事故の原因になります。
	本製品は電気機器を使用していますので、水をかけたりしないでください。故障や感電の恐れがあります。
	手置き部にもたれたり、腰掛けたりしないでください。手置き部の破損や転倒する恐れがあります。
	改造や分解修理は絶対にしないでください。事故・けがの原因となります。

⚠注意	
	可動部を調節する際、指などを挟まないようにご注意ください。
	電源コードやフットスイッチのコードの上に物を置かないでください。コードがきずついて、断線、ショートによる感電や発火の原因になります。
	使用前に各部が正常かつ安全に作動することをご確認ください。
	ゆるみ、がたつき、傾き、音等に常に注意して、点検を行ってください。また少しでも違和感を感じたときはご使用を中止してください。
	コードで脚を引っかけないようにご注意ください。
	2 分以上連続で作動させないでください。モーターの加熱装置が働き、操作ができなくなります。
	フットスイッチは押し間違いの無いように、十分注意して操作を行ってください。操作を行う人は回りに十分注意を払い、言葉を掛けてからベッドの動作を行ってください。
	ぐらつきが発生する場合は、アジャスターで微調整してからご使用ください。故障や破損の恐れがあります。
	ご使用中に異常な揺れが発生したら、使用を中止し、各部の締め付けボルトの再点検を行ってください。又、改善されない場合は、ご購入代理店にご相談ください。
	通常、キャスターは常温、構内で使用される事を想定しております。高温、低温、多湿、酸、アルカリ、塩分、溶剤、油、海水、薬品等の影響を受ける特別な環境でのご使用は避けてください。製品の劣化が進む恐れがあります。やむをえず、ご使用になる場合は個々の用途に合わせた金具、車輪、グリスが必要です。尚、材質により床面に汚染の恐れがあります。
	キャスターは消耗品のため、劣化、破損等の不具合が生じた場合は、ただちに交換してください。
	アジャスターゴム、脚部キャップ及びキャスターの樹脂等によって、床材と床の表面処理材（ワックス等）が化学反応を起こし、変色する恐れがあります。設置場所等には十分ご注意くださいますようお願いいたします。

ＡＬ式の角度調節方法

【図 1】

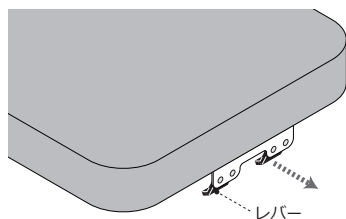
背部または脚部座シートを片手で支えながら、【図 1】のようにＡＬレバーの真ん中を持ち、バーと垂直になるまで引き上げてください。ロックが外れ角度調節ができるようになります。

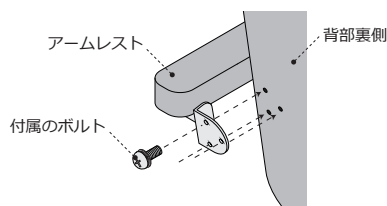
※人を乗せた状態での操作はお避けください。
※必ず、背部または脚部座シートを支えながら操作してください。座シートが急に倒れて事故・けがの原因となります。

【図 2】

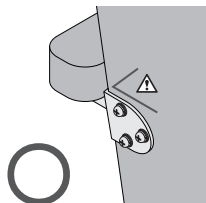
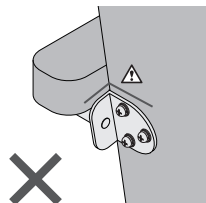
背部または脚部座シートをご希望の角度に調節後、ＡＬレバーを離すと自然にＡＬレバーが下がりロックがかかります。背部または脚部座シートを軽く押し、しっかりとロックがかかっている事を確認してからご使用ください。【図 2】

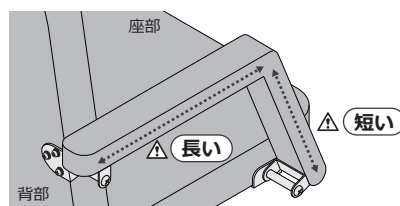
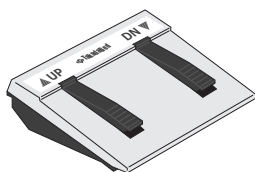
※ベッドが平らに近い状態で端の方に乗ると、ベッドが転倒し非常に危険です。
※脚部座シートからの乗降は絶対にしないでください。脚部座シートのロック力が低下し、転倒や事故の原因となります。

⚠ご注意ください。
ＡＬレバーは長年ご使用すると、バーを差し込んでいる穴が広がり、ロック力が低下します。ロック力が低下したままご使用を続けると、事故やけがの原因となりますので、ご購入いただいた販売店様を通じ部品をお求めください。

ガスシリンダー式の角度調節方法

レバーを手前に引くことで、ヘッド部・背部・脚部の角度調節をすることができます。
ご希望の角度でレバーを離すと、固定できます。

アームレストの取付方法　※プラスドライバーが必要になります。

付属のボルトで、背部・座部裏側にアームレストをしっかりと取り付けてください。
※背部を少し上げた状態にすると取付やすくなります。
※ボルトはしっかり締め込んでください。アームレストがはずれて事故の原因となります。

Ｌ型の取付金具は、必ず下図の【正しい取付方向】のように取り付けてください。

正しい取付方法

誤った取付方法

アームレストは必ず下図のように、折れ曲がる箇所から長い方を背部、短い方を座部に取り付けてください。
※反対側に取り付けると、事故の原因となります。

フットスイッチの操作方法

▲UP：上昇　DN▼：下降
踏んでいる間作動し、離すと停止します。

【使用上のご注意】
ベッド内部に手足を挟まれる危険性があります。高さを操作中には、周辺に挟まれる危険性のある物、または患者さんなどの人が近づかないよう十分ご注意してください。

プラグ取付の説明及び仕様　●リナック社製モーター（1 モーター）

【手順 -1】ベッドを横向きまたは裏向きに置き、各プラグが**強く差し込みやすい状態**にします。※各プラグは**強く差し込む必要があります。**
【手順 -2】電源用プラグを（図 -1）の位置に強く差し込みます。**差し込みが弱いと正常にご使用できません。**
【手順 -3】スイッチ用プラグを（図 -2）の位置に強く差し込みます。**差し込みが弱いと正常にご使用できません。**
【手順 -4】最後に（図 -3）のようにプラグカバーを取り付けます。プラグカバーは**プラグが奥までしっかり差し込まれていないと取付できません。**

電　源	AC100V　50/60Hz
消費電力（6000N 負荷時）	MAX：84W / 3.5A
昇降速度（100kg 荷重時）	上昇：約 29 秒　下降：約 23 秒
最大耐荷重	150kg
フットスイッチコードの長さ	2.5m
電源コードの長さ	3.2m

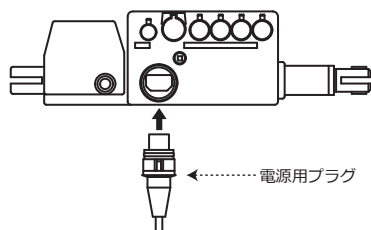
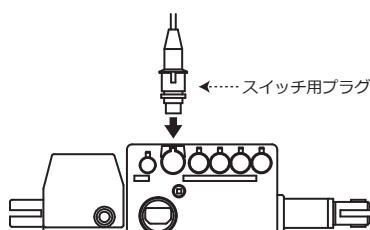
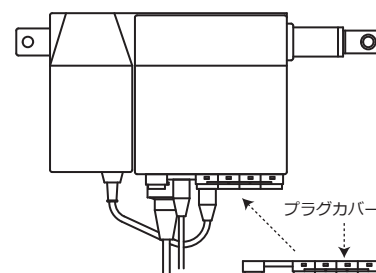



図 -1

※差し込み口の向きにご注意ください。
※まっすぐ挿入し、強くしっかり差し込んでください。

図 -2

※差し込み口の向きにご注意ください。
※まっすぐ挿入し、強くしっかり差し込んでください。

図－3

プラグカバーの向きにご注意ください。

プラグ取付の説明及び仕様　●リナック社製モーター（2 モーター）

【手順 -1】ベッドを横向きまたは裏向きに置き、各プラグが**強く差し込みやすい状態**にします。※各プラグは**強く差し込む必要があります。**
【手順 -2】電源用プラグを（図 -1）の位置に強く差し込みます。**差し込みが弱いと正常にご使用できません。**
【手順 -3】スイッチ用プラグを（図 -2）の位置に強く差し込みます。**差し込みが弱いと正常にご使用できません。** 差込口 (4 ヵ所) はどの位置でも正しくご使用できます。
【手順 -4】最後に（図 -3）のようにプラグ止めリングを取り付けます。プラグ止めリングは、**プラグが奥までしっかり差し込まれていないと取付できません。**

電　源	AC100V　50/60Hz
消費電力（6000N 負荷時）	MAX：168W / 7A
昇降速度（100kg 荷重時）	上昇：約 29 秒　下降：約 23 秒
最大耐荷重	150kg
フットスイッチコードの長さ	2.5m
電源コードの長さ	3.2m

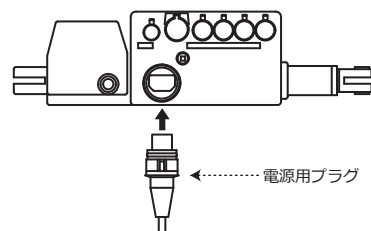



図 -1

※差し込み口の向きにご注意ください。
※まっすぐ挿入し、強くしっかり差し込んでください。

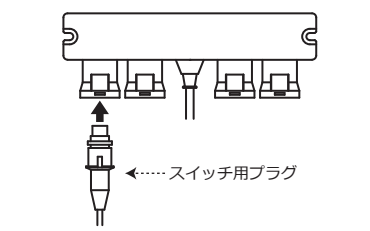
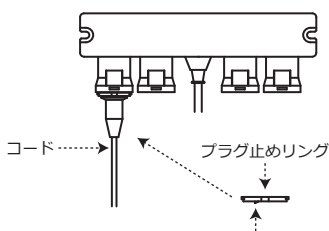
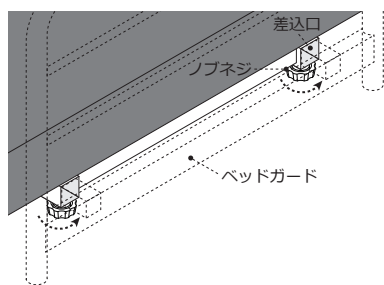
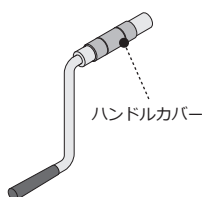
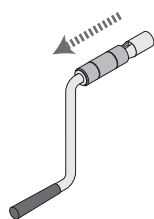
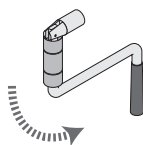
図 -2

※差し込み口の向きにご注意ください。
※まっすぐ挿入し、強くしっかり差し込んでください。

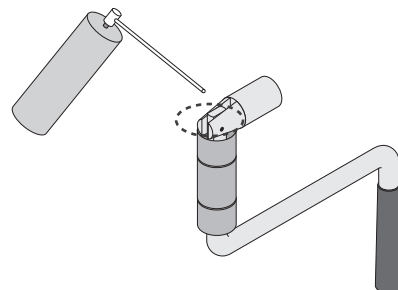
図 -3

三角の突起物がコード側です。

ベッドガードの取付方法と使用方法

● ベッドガード付き製品

差込口にベッドガードを差し込み、ノブネジ（2 カ所）をしめ、しっかり固定してください。
ガタつきや脱落の原因となります。

⚠ ベッドガードにもたれたり、腰掛けたりしないでください。ベッドガードの破損や転倒する恐れがあります。
⚠ ベッドガードを調節する際、指などを挟まないようにご注意ください。

クランクハンドルの収納方法

※操作時には必ずハンドルカバーだけを持って操作してください。ハンドルカバー以外の部分を持って操作すると、手をケガする 恐れがあります。

①ハンドルカバーを握り、手前に引きます。

②手前いっぱいまで引いた状態で下に折るような感じで下げます。
③ハンドルを広げる場合は逆の手順で操作してください。
④ポジションをセッティング後、ベッドを使用する際にはハンドルを必ず収納した状態でご使用ください。ハンドルにつまずき、転倒する恐れがあります。
※操作時に指を挟む恐れがあります。ご注意ください！

定期メンテナンスのお願い

1 年に数回、またハンドルカバーの動きが悪い場合、（　）部分に市販の潤滑スプレーを吹き付けてください。

株式会社 高田ベッド製作所

〒590-0535 大阪府泉南市りんくう南浜 2 番地 27
TEL. 072-484-8800 ㈹
URL http://www.takada-bed.co.jp/
お客様相談室：フリーダイヤル 0120-62-2382